

ミステリーグルメ

神戸篇

ONE DAY LILY

— 一夜だけ咲く命の花 —

ウドノ葉生子 (写真も)

僕

は神戸生まれでフランス人とのハーフ。名前はジュリアン・伊藤。洗礼していないからミドルネームなし。28歳のしがない探偵である。

父はこの馬の骨かわからぬフランス貨物船の下級船員であったが抜群な容貌に母が一目惚れだが、彼は僕が3歳の時には本国へ強制送還されていた。母の悪女のなせる技。

こんな母が日本の旧華族の出であるというのが今だもって理解できない。ただ、もって生まれたその美貌と気品の片りんを武器に東京から妻子ある男を強奪、神戸へ駆け落ちの挙げ句、ありあま



TOR ROAD

る男と同様に代謝されて、いつのまにか彼も彼女専用の大型ゴミ箱にポイと捨てられてしまったが。強烈な情熱と死をも恐れぬ冷酷さを併せ持つ女であるから、僕にとっても母という意識は全く希薄である。したたかな彼女はまた、群がる男達の金をむしりとり、今ではこの港町でバーを経営している。自由奔放に「おんな」を生きる、これが彼女の哲学である。

「フランス人って本当にケチよ、特にお前の父親は」と口癖の母、散々父を食らってポイはあんまりじゃないか。だからというわけでもないが、僕には結構女性恐怖心があっても最後のゴールに踏み切れない。もてそうでもてない弱き男、それは僕。きつと人生最後まで独身であろう。が、仕事となるとちがうんだなあ。狼男に変身。食いついたら離さない、これは母譲りか。

身長185センチ。小さい時は細身で茶髪だからよくいじめられたものである。「わあ、キリンみたいやなあ。英語しゃべれん変な外人や!」

それ以来、シヨック転じて吉となすでフランス語、英語、中国語、イタリア語と片っ端から異常な執着心でマスターしていった。

大学は東大の法科を専攻し首席で卒業、司法研修所を経て弁護士となる。業界で一流ランクにある東京の柴田敏之総合法律事務所で実習訓練を受けた後、ちまたのあらゆる誘惑をしりぞけあくまでフリーに固守。探偵業の看板をあげる。



KOBE CLUB

「あいつ、天狗になってんだよ。馬鹿じゃないの」と陰口をたたかれながら今に至るのである。貧乏だがこの仕事にかなりはまっている。これも基本的には、いじめられ効果と母の僕への無関心さへのあてつけのたまものである。

震災から5年、やっと景気の明るいそよ風がほ

んの少し吹き始めた、海と山と観光が売り物の神戸の3月に、その事件が起こった。

土曜日の昼下がり、暇をもてあました僕は北野町にある神戸在留外国人のための社交クラブ「KOBEC CLUB」でマティーニを楽しんでいた。バーカウンターには客は僕だけ。ガランとした広い空間に冷たい空気がゆっくり走る。5分もいるとつまらなくなつて、クラブを出てトアロードの坂を海に向かつてぶらぶら下り始めた。

「あらージュリアンさんやないの」

向かい側の歩道を赤いジャケットを着た地元の人気月刊誌「神戸つ子」社長の小泉美喜子女史が大きく手を振っている。いつもながら元氣一杯だなあ。

「みこちゃんか。今日はどこへ」

「会議やねんけど、遅れてんねん。まあ、しかし、どうしたん、一人で。お珍しいこと」

「何言うてんの、淋しい僕に愛の手を」

「それは私の台詞や」

じゃあ、今度ゆっくり飲もうよと言いかわしなから急ぐ彼女との距離がどんどん離れてゆく。後ろ姿を見ながら神戸で39年も出版業を維持してゆくのは並大抵じゃないなとしおらしく感心する。

北に六甲連山、南に瀬戸の海。横一本に伸びる山手幹線道を渡つて、左手に兵庫信用金庫神戸中央支店がある。オーナーは園田正和理事長。僕が好きな経済人の一人である。彼は神戸でも有数の切れ者で硬軟の大きさがある。

夜、会うといつも「おい！探偵屋。俺の素行調査はどないや。きれいなもんやろ」

「いや、園田さん、僕は民事やりませんねん。刑事事件だけです」

「お前なあ、そんなきれいな事言うてるから金持ちになれへんねん。お母ちゃんを見習え」

「あの人は他人です」

一瞬、しらけた雰囲気の中で僕は深呼吸する。苦笑する理事長に「お先に」「お前はまた若い。まつ、困ったことあつたら来いや」いつもの台詞だ。

高架の一本手前の大きな十字路の左手前にレストラン「ハイウェイ」がある。昔ながらの上質の洋食屋である。オーナーの村上じいさんは昔、日本郵船のコックで「細雪」などの作家谷崎潤一郎がひいき客でもあつた。

この絶品はオニオングラタンスープである。にごりのない透明なスープ、東京にもない味である。軽く焼かれた一片のパンがふあーと浮いてくる。このけがれなき清冽なうまさ！ほかに僕が好きなのはベーコン巻きステーキ。たっぷり量にたっぷり味の味応え。外国の著名店のようにシンブルなインテリアもいい。

そろそろ夕食時に近い。入ろうかなと考えあぐねていると突如、耳元で大音声が！「ジュリアンさん！もう、探していたんですよ、あっちこっちと。もう！」憤怒の表情で叫んでいるのはアシスタントの宮乃ゆり。21歳の割に機転のきく、わが事務所の無給の助っ人である。

「仕事、仕事が入ったんです。携帯、鳴らしてもウンともスンともいわないし。どうしたんです?」

「うん、落しちゃったみたい」

「また? これで4回目ですよ」

「縁がないんだね」

「そんな馬鹿なことを言っていないで早く事務所へ帰ってください。依頼人が待ってるんですよ」

事務所はホテルオークラ神戸沿いのメリケンパークの空き地の中で鎮座している。落ちゆく夕陽に向かってシヨッキングイエローを空高く放射しながら…。僕の心と同じ自由を謳歌している。そうです。移動大型キャンピングカーがわが事務所である。学生時代からあらゆるバイトをして体を張って稼いだ代物。唯一無比の財産である。親と恋人と車のどれをとるかといわれたら、即、こいつしかない。親以上、恋人以上の存在、こいつは僕自身なのだから。

「いやあ、お待たせしました。伊藤です」

「東京で聞いてきましたの。麴町の柴田敏之先生のご紹介で」と言いながら僕の風体をジロッと目踏みしている。参ったなあ。そりゃそうだ。リーバイスのジーンズに白のTシャツにジョルジュ・アルマーニの革ジャン。どう見ても人生緊急の相談できる風体ではない。「いやあ、すみません。軽装で」とあわてて言い訳する自分がいやになっ

てくる。
「柴田先生が、若い先生だけど今の日本で非常に



ひょうしん

を一通取り出した。

「警察に行こうかとも考えたんですがね、夫がまだ事件が発生したわけではないし、いたずらじゃないか言うもんですから…。でも、気持ち悪いでしょ。そこで、しかるべき方にご相談したらいいんじゃないかと。それでですね、文面は…変な手紙でしてね(彼女の目に恐怖心が浮かんでいるのを僕は見た)。でも、先生、これっていたずらですよね」

ちよつと、見せてください。ワープロで書かれたものですね。『近日中に殺す。心当たりの人間は用心をせよ』まあ、色々な人が手にとってみているから指紋の検出は無駄だろう。ところで、この差出人が言ってるように恨まれる心当たりはとうなんでしょう?」

「いいえ、とんでもない。人に恨まれるような、そんな…決して、ございません」

人間、長いこと生きてくると、そんなことは言えない。ありうるのである。気づかないひとこと、気づかない不穏な態度が一生の恨み、深い傷となつて、蓄積して、ある日突然恨みが爆発する。

(つづく)

優秀な法律家だから大丈夫とおっしゃったもんでねえ」しつこいな、このばあ。わかっただよ、おっしゃらなかつたらよそへゆきましたのよか。柴田先生の紹介じゃなかつたらこつちが断つていたよ。

年の頃、70歳前後かな。おしゃれなのか潔癖なのか白髪のみじんも見せないでサンローランの黒のワンピースを着てりりしい。なんとなく母の生家の匂いが見える。黒のブラダのバッグから封書



ウドノ葉生子

作家、TVイベントプロデューサーなど多様に活躍中。月刊神戸っ子に「松道家ものがたり」連載。若者向け著書「音声多重面白構造」(三水社)で人気を集める。最近作「あゝ、万事塞翁がお・ん・な」(文園社)では神戸花隈の花柳界の歴史を綴る。ラジオ日本「ウドノヨーコのざっくバラエティ」のパーソナリティを阪神・淡路大震災で務める。



移転しました。磯魚料理の「安さん」

東門筋南側のシンボルだった安さんが、一月に少し東に移転した。場所は変わっても食に対する心意気は以前のまま。主人の石谷昇さんが一押しのおこせをはじめ、毎日朝、昼に仕入れられた活きのいい魚を味わうことができる。五時をまわると開店を待っていたかのように客が入ってくるにぎわいも以前と同じ。「常連さんだけではなく、たまには贅沢をしたいと来てくれる若い人が増えています」と石谷さんが言うように、世代を問わず安さんファンは多い。予約なしでもてつちり、寄せ鍋などが頼めるのもうれしい。予算は飲み物を入れて一万円ぐらいから。



彫刻家の新谷秀紀先生もなじみ客の一人



■安さん
神戸市中央区中山手通1・5・19
☎078・391・2107
平日17:00～翌1:00
日祝17:00～23:00
無休

和風の雰囲気洋食を「味善」

元町駅から鯉川筋を北上し、生田新道を西へ50m。山側にある白いベルメゾンの2階に伊藤グリルで30年腕を磨いたシェフの岡本博之さんが「味善」を開いたのは昨年の春。

12人と4人掛けのゆったりとしたテーブルで、優雅な和風の落ち着いた雰囲気。「私のごひいき客を大切に、ご注文を間違えないようにと一人で創っています」と美代子夫人のあたたかいサービス。いかにも神戸らしい洋食屋。タンシチュー(2200円) テールシチュー(2500円) フイレカツ(2000円) テキ150g(4200円) 200g(5600円) ランチ(1500円) コース(3500円)



テンテのインに和風和風を感じる



■味善
神戸市中央区中山手通4・12・2ベルメゾン201
☎078・332・5150
11:30～15:00 17:30～21:00
木休

最高級の牛肉なら「食心坊」

おいしい肉がどこよりも安くいただける店。「お客様に喜んでもらうことを第一に」と奥さんの平井恵美子さん。店自慢の最高級の黒毛和牛は生でも焼いても、一度食したら他には行けないと、口コミでも常連客が増えている。特にしゃぶしゃぶ(1人前3900円)はとろけるおいしさを堪能できるお得なメニュー。また、地酒や焼酎の品揃えも充実。久保田は全品種類、焼酎も百年の孤独、喜六、森伊蔵など他ではなかなか口になき



見るだけで最高級とわかる霜降り

ない銘柄が並んでいる。生ビールはきちちりとした温度管理をするなど、メインの肉以外でも行き届いた心配り。店にかかっている震災時に出てきた年代物の映画ポスターも一見の価値あり。2階にはカラオケ完備の座敷もあり、宴会にもお勧め。

■食心坊(くしんぼ)
神戸市中央区
楠町1・15・6
☎0120・892・937
平日17:00～翌1:30
日祝13:00～23:30
月休(祝日営業・翌火休)



日常を離れじっくり楽しむワインバー「文」



すっきりとまさにワインを楽しむスペース

ハンター坂でカジュアルにワインを楽しむたワインバー文が東門筋に移転した。店内は木のローテーブルにゆったりとした黒のローチェアと、前よりもしっかりとま

■WINE&BAR 文 (BUN)
神戸市中央区中山手通1・5・7丸岩ビルB1
☎078・391・0223
391・0223
18:00～翌3:00
日休



有馬歳時記

シリーズ

人と出逢える街・有馬へ5

「有馬はひとつの『できあがった街』」

小説『温泉春秋考』を出版 鳥居 謙一さん



緑ゆたかな有馬の街で

大阪の元社長が有馬温泉を舞台にした小説を書いた。その場所に生まれ、住み続けている者には見えないものがあるのかもしれない。有馬に住み、一昨年『温泉春秋考』を書いた鳥居謙一さんを訪ねた。

有馬で生まれ育った二人の男。親友である二人は、戦後、ひとり是有馬温泉の旅館を継ぎ、ひとは大阪に出て行き弁護士となった。大きく変化する時代の中で、揺れ動く二人の半生を綴った小説『温泉春秋考』。旅館を継いだ素朴な男と、弁護士となり成功するかに見えた男、有馬温泉での人間模様が情緒豊かに描かれている。



「温泉春秋考」(1999年)
日本図書刊行会

有馬温泉での人間模様

静寂していく人生を歩む人と
流動の人生を歩む人は
人生の何を問うているか

露天風呂とご昼食
ひさご弁当

兵衛 向陽閣

TEL (078) 904-0501(代)

有馬温泉月光園

鴻臚館

KOROKKAN
TEL (078) 903-2255
姉妹旅館 游月荘
TEL (078) 904-0366

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり味に集う

ARIMA
SUNNY SIDE UP
TENNIS CLUB
TEL (078) 903-1024

攝津 有馬 御所坊

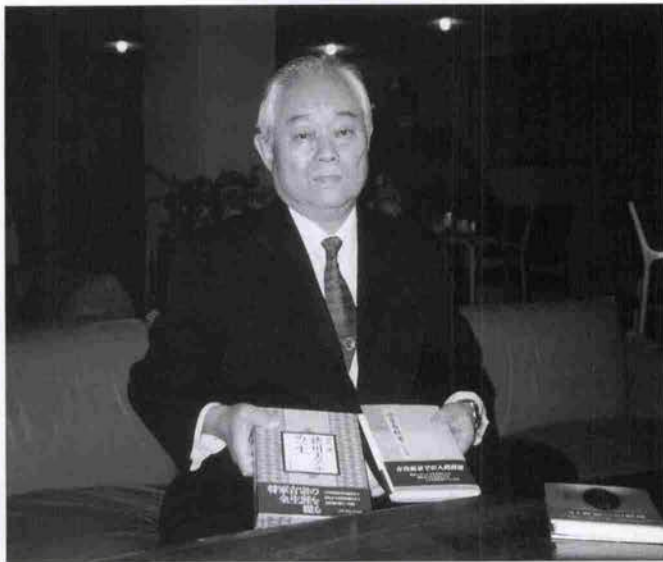
TEL (078) 904-0551

静寂さにつつまれた
くつろぎの宿

国際観光旅館

陵楓閣

TEL (078) 904-0675
TELEX 5627-115



今までのご自身の著書「徳川吉宗の一生」「未来への道標」を手にして

著者である鳥居謙一さんは、昭和十年大阪で生まれ、大阪大学法学部卒業後、父親の経営する食品販売業を引き継いだ。景気も上々、商売は繁盛していた。しかし鳥居さんは、店が一番うまくいっていったときに突然廃業することを決意。「こんなにあちこちで物を作りつづけたら、十年後はきつとつまういなくなる」と予測したからだという。会社を売って金をつくり、それから文筆業に専念しはじめた。

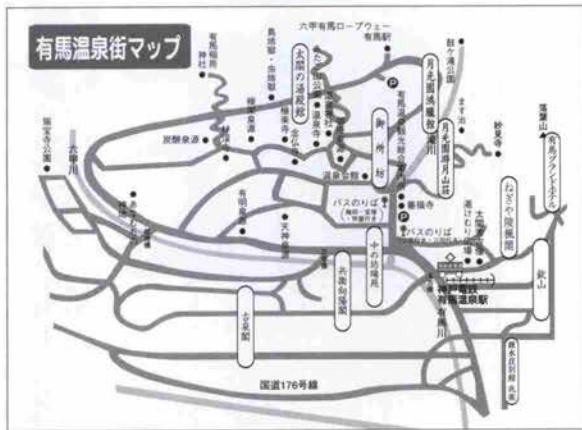
有馬に移り住んだのは三年前。

「有馬春秋考」は、有馬に来てから辺りを散策したり宿に泊まったりしながら、徐々にわかってきた「有馬の気風」からヒントをえた。

「有馬に古くから住む人たちはみんな素朴な方たちですね。それに有馬という街は、古いものと新しいものが混在しているんです。たとえば坂道、曲り道をぬうようにして建てられた戦前からの家並。これは開発して道を広げることが簡単にできない。有馬はどんどん開発して開拓していくという街ではないんです」と鳥居さんは話す。

「有馬はそれでいて、話題がないようであるんですけどね」

鳥居さんは、有馬を「できあがった街」と表現する。「歴史は古く、三方を山に囲まれ、温泉というひとつの商売道具が変わらずにあるということ。できあがっているから変化があまり感じられないんです」「有馬春秋考」は、旅館の主人となり、最後は一大ホ



テルの会長となった男が八十一才の大往生をとげるところで幕を閉じる。鳥居さんはその男を「有馬温泉での一世一代の幸運児だったのかもしれない。」と書いた。次回作も少しずつ書き始めているという鳥居さん。政治活動にも参加し、まだまだ現役といった勢いである。十年前、未来を予測した鳥居さんに有馬温泉の将来を聞いた。

「変わらないでしようね」
また、変わってほしくない、というのが鳥居さんの願いなのかもしれない。

〈鳥羽〉

有馬での会食・宴会は懐石料理・ステーキが楽しめるいろり亭「華鐘」で!!
(昼5000円～、夜8000円～)

有馬温泉 政府登録国際観光旅館
銀水荘別館

北楽

TEL (078) 904-3656(代)
URL: <http://nrjp.com/choraku/>

自然の恵みを
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

日本の伝統
数寄屋造りの館

欽山

TEL (078) 904-0701
チェックイン13:00、アウト12:00
ゆっくりとお過ごしいただけます。

雅たようくつろぎの館

中の坊珠苑

TEL (078) 904-0781
会議セミナーからご家族づれまで

有馬グランドホテル

TEL (078) 904-0181

MUSIC

全国プロ・オーケストラ公演
新日本フィルハーモニー交響楽団特別演奏会

東京すみだトリフォニーホールを拠点に国際的に活躍する「新日本フィルハーモニー交響楽団」と、兵庫県出身の若手ソリスト（テューバ・杉山康人、ピアノ・古川知子）を迎え、ムソグルスキー作曲ラヴェル編曲の組曲「展覧会の絵」他を演奏予定。指揮は手塚幸紀。水先案内人・響敏也のわかりやすい楽曲解説とソリストたちのトークで楽しいひとときを。



兵庫県出身の若手ソリストの演奏にもご注目

3/20(月・祝) 14:00開場 15:00開演
神戸文化ホール(地下鉄大倉山駅下車すぐ)大ホール
S席4,000円 A席3,000円(全席指定)
芸術文化センターチケットオフィス☎078-333-3399

MUSIC

KOBE NIGHT
中島啓江コンサート「夢で逢いましょう」

毎年の恒例となっている中島啓江コンサート「夢で逢いましょう」。今回のテーマはアジアの音楽の旅。特に中国にスポットを当てて、中島啓江自らの選曲構成による上海ジャズの名曲の数々が繰り広げられる。他にも演歌、フォーク、ミュージカルソング等など幅広いジャンルで、どの世代の人にも楽しめるステージになることまちがいない。曲をイメージした艶やかな衣装も楽しみ。「聴いて見て楽しく懐かしいステージにしたい」という中島啓江の言葉に期待しよう。



思わず一緒に口ずさむ夢いっばいのステージ

4/8(土) 17:00~
4/9(日) 14:00~
新神戸オリエンタル劇場(新幹線新神戸駅前・地下鉄新神戸駅上)
S席6,000円 A席4,000円(全席指定)
新神戸オリエンタル劇場チケットセンター☎078-291-9999

ART

手塚治虫が愛したアニメーションの世界
— 未完の大作『森の伝説』 —

「私はマンガ家として通っていますが、ほんとうはマンガはアニメーションをつくる資金をかせぐためのひとつの方便だったんです」と手塚治虫に言わしめたアニメーションの世界。チャイコフスキーの楽曲にあわせて作られた『森の伝説』をもとに、第1楽章〜第4楽章にわけて、「動く絵」からはじまるアニメの歴史、マルチプレーンカメラの撮影技術、人形や砂などの手法を使ったアニメ、デジタルペイント用コンピュータなどを紹介。

プレゼント欄参照



『森の伝説』第1章より(未完)
©手塚プロダクション

~4/25(火) 9:30~17:00(入館は16:30まで)
宝塚市立手塚治虫記念館(阪急宝塚駅下車) 水曜休館
一般500円 中学生300円 小学生100円
☎0797-81-2970

PLAY

劇団青い森公演
「見えないネコ、声を出せない僕」

ある地方都市の公園で、ひとりりで紙芝居を続ける、神戸から来たというひとりの老人。その土地の高校生と、老人の孫娘。神戸から遠く離れた地での、大震災を体験した者とのすれちがい、震災を風化させてはならないという思いを描く。自身も被災した劇団青い森がふたたび立ちあがり、200回のステージを達成した作品。



リニューアル版初の一般公開は神戸で

3/19(日) ①14:00 ②19:00
3/20(月・祝) 14:00
神戸アートビレッジセンター KAVCホール(高速新開地駅徒歩5分)
一般3,500円(前売3,000円) 中学生2,500円(前売2,000円) 小学生2,000円(前売1,500円)
劇団青い森☎078-412-6180

ART

須田剋太 没後10年
「街道をゆく(兵庫・近畿)」挿絵原画展

プレゼント欄参照

1971年(昭和46年)週刊朝日誌上で連載が開始された司馬遼太郎作の紀行エッセイ「街道をゆく」。挿絵を担当した須田剋太は、日本各地だけではなくモンゴル、中国、ヨーロッパへの司馬遼太郎の取材旅行に同行し、土地の人々の生活の様子を描いた。本展覧会は、1990年(平成2年)2月まで須田が担当した全897回の「街道をゆく」の中から、兵庫を中心とする近畿の街道を描いた挿絵原画を選んで展示。



「神戸散歩」より神戸ドック「週刊朝日」1982年

～4/9(日) 10:00～17:00(入館は16:30まで)
兵庫県立近代美術館(阪急王子公園駅徒歩5分)月曜休館(3/20は開館)
一般600円 大高生400円 中小生250円
☎078-801-1591

MUSIC

～3月～

★チキンジョージ ☎078-392-0146
13(月)14(火)東京スカパラダイスオーケストラ、16(木)リビングストーン・テイラー、17(金)南ぬ風人まーちゃんバンド、18(土)J&B榎原順(g)浅野祥之(g)松原秀樹(b)宮川剛(ds)、19(日)FANATIC◇CRISIS、25(土)hot hip trampoline school・SUPER BUTTER DOG、26(日)KYON・リクオ・西本明、29(水)Sparks GO GO “Booby Trap 2000”、31(金)A.M.S&I(安部泰宏・村田和人・鈴木雄大・伊豆田洋之)

★ピアジュリアン ☎078-391-8081
15(水)高橋菜麻(p)、16(木)近藤美香(p)龍智子(p)、17(金)飯山友子(sp)井上由佳(p)、18(土)土居知子(p)、19(日)辻本恵子(p)、20(月)家久美子(cl)吉田恭子(p)、21(火)中川佳子(fl)、22(水)宮崎万里(vn)濱長良美(p)、23(木)小目谷しず子(vn)近藤

美香(p)、24(金)矢野正浩(fl)、25(土)寺内智子(sp)袖野亜希子(p)、26(日)赤塚祥子(p)、27(月)小笠原薫(vn)清水道代(p)、28(火)小目谷しず子(vn)藤澤優子(p)、29(水)近藤美香(p)龍智子(p)、30(木)中井亮子(p)、31(金)小林亜希子(vn)田中靖子(p) ◆18日の特別ゲスト土居知子さんは昨年度の松方音楽賞大賞受賞者! ◆

★Holly's ☎078-251-5147
15(水)三國智トリオ、16(木)三浦昌彦(tp)三浦敦子(p)、17(金)奥田尚子(vo)吉岡祐(b)飯田正彦(g)、18(土)池田奈央(p)野口和生(ds)、20(月)藤村麻紀(vo)大内玲子(p)小出泰正(b)、21(火)タカ(p)竹内毅(sax)、22(水)MID-NIGHT EXPRESS、23(木)宮下博行(p)西垣昌也(b)高野正明(p)、24(金)原田耕一(p)後藤信男(p)森本良平(b)、25(土)山口エミ(vo)八木隆幸(p)、27

(月)松本マリ(p)三國智(b)宮本良治(ds)、28(火)田村太一トリオ、29(水)タカ(p)竹内毅(sax)、30(木)ガリガ柳他、31(金)正木まや(vo)光森英毅(p)

★T2楽屋 ☎078-242-5888
10(金)SUDDEN COOL vs SLB、11(土)北山善仁(g)富田慎二(b)小林秀幸(ds)三浦敦子(p)河井弘毅(ts)井添美佐子(as)、14(火)横井勝己(vo、g、バンジョー)、15(水)北野JUN(vo、p)押尾光太郎(g)、17(金)亀ヶ森信哉(vo、g)松本純一(b)水岡のぶゆき(key)、18(土)舶来酒房Duckie's(鶴川聡明(vo、g)秋本節(cl、vo)光森英毅(p)チャッピーチェン(b)島田和夫(ds))with大西ゆかり(vo)、19(日)神戸大学軽音学部JAZZ引退興行、21(火)BLUES ALONEロメル・アマド(vo、g)、25(土)コウタロー(g、vo)LIVE、26(日)LAST SUNDAY NIGHT天野SHO(b、vo)ゲストMASH

TICKET PRESENT

念美術館(～4/9「収蔵作品展VI」有効)ヘア5組
★大丸ミュージアムKOBЕ(～4/4「源氏物語とシェイクスピアの世界展」有効)ヘア2組
★手塚治虫記念館(～4/25)2名

<CINEMA>

★バルシネマしんこうえん(4月末まで有効)2名▽～3/7「ノッキン・オン・ヘ

<ART>

★兵庫県立近代美術館(～4/9「須田剋太「街道をゆく」挿絵原画展」有効)2名
★神戸市立小磯記念

ブンス・ドア「ウェイクアップ!ネッド」▽3/8～14「ディープ・ブルー」「ユニバーサル・ソルジャー・ザ・リターン」▽3/15～24「エリザベス」「レッド・バイオリン」▽3/25～4/3「運動靴と赤い金魚」「黒猫・白猫」
★シネマザイク1～4(4月末まで有効)2名▽「007 ワールド・イズ・ノット・イナフ」▽「スリピー・ホロウ」▽～3/10「ISOLA」「リング0」(2本立)▽3/11～「ドラえもん」他▽「トイストーリー2」
★ペレネシネマ(4月末まで有効)ヘア5組
★カナートホール(4月末まで有効)ヘア5組▽～3/3「ISOLA」「リング0」(2本立)▽～3/10「シュウシュウの季節」

「カーラの結婚宣言」▽3/4～東映アニメフェア「ONEPIECE」「デジモンアドベンチャー」▽3/11～「ドラえもん」
★西灘劇場(4月末まで有効)ヘア5組▽～3/10「踊れトスカーナ」「スモーク・シグナルズ」

●ハガキファクシミリで①希望する館名②住所③氏名④年齢⑤職業⑦3月号でもおもしろかった記事を明記して下記まで。(3/30必着)
〒650-0011神戸市中央区下山手通3-1-18ツイinstアビル4F(FA X078-331-2795)月刊神戸っ子「もだかる0003」編集室

池田理代子の世界

～The History of Revolution～

●3月15日(水)～27日(月)

<会期中は無休>

●6階 神戸阪急ミュージアム

不朽の名作「ベルサイユのばら」をはじめとする池田理代子さんの新作版画を含む、約30点余りの作品を展示販売いたします。また、原画や原稿、宝塚歌劇団で実際に使用された衣装や、写真パネルなどの展示、画集・ポストカードなどのグッズの販売もあります。

◎入館時間:10時～7時(最終日は4時30分まで)
◎閉館時間:7時30分(最終日は5時閉館)

◎入館料:無料

◎主催:神戸阪急ミュージアム

◎協力:池田理代子プロダクション、宝塚歌劇団、

株式会社宝塚クリエイティブアーツ、アールピバ株式会社

神戸阪急 3月中は休みません(誠に勝手ながら3月14日(火)は棚卸し) 営業時間 10時～7時30分(のため7時閉店とさせていただきます)

神戸ハーバーランド

神戸
阪急

電話(078)360-1231
阪急東宝グループ



海岸線、西へ。

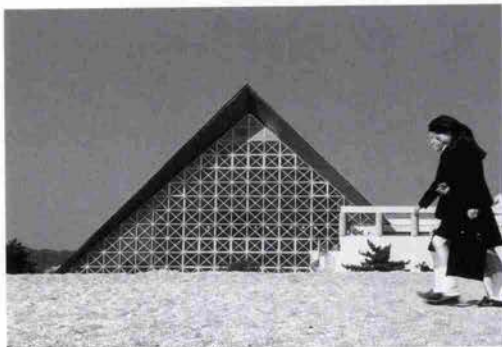
最終回

木村光理

建物は、内に孕んだ光の力で、夜の闇の中に自らをくつきりと浮かび上がらせていた。ドーム型の優しげな外觀。「あの中の舞台で演奏するのさ」と裸のライダーは言った。「こんな真夜中に？」と俺はきいた。「だからいいんだよ。昼間なんて糞くらえさ」「なんなら一緒にやりませんか？ きつと楽しおまつせ」と、後ろからやってきた猿男が宙返りの合間に口を挟んだ。「いや、いいよ」と俺はこたえた。「またそんな風だ。逃げてばかりいないでたまには参加しろよ」と、黒マントが命令口調で言った。「いいじゃないか。こいつら、どうせ何の足しにもならねえんだから」と、ライダーがこたえた。草男の顔が一瞬歪んだ。

奇妙な楽団は、膝まで砂に埋もれながら建物に向かい銀色の月の光の中を進んでいく。俺たちは風の流れや波のざわめきのような音色にひかれ、半ば無意識に楽団の後についていった。

遠くからは美しく見えたが、近づくと建物はただの張りぼてに過ぎなかった。しかも、正面玄関は砂に埋もれ、二階の矩形の窓が入り口に変わっていた。中に入ると、長い湾曲した廊下によって摺鉢型のホールがあり、その底に円形の舞台。楽団はすでに舞台上に立っていた。客席は笑う魚たちで埋まっている。細かい砂の雨が舞台めがけてひつきりなしに降っていた。「あの仲間に入らないか」と、草男が言った。「遠慮しとくよ」と、俺はこたえた。俺も俺に同意した。草男は悲しそうな表情を浮かべると、一人舞台上に降りていった。やがて演奏が始まり、草男も他の人たちと一緒に踊り始めた。それは不思議な音と動きだった。空間を鮮烈に切り裂くかと思えば、滑らかに変化し、



撮影/矢島 潤・前田 樹美子・石塚 純子 (本誌)

静止するかと見えて、微妙に屈折しながら流れていく。その間も砂の雨はなおも激しく降っていた。「危ないぞ！ 早く戻れ！」と、俺は草男に大声で呼びかけた。このままだと彼らは舞台ごと砂に埋もれてしまうだろう。しかし、楽団は演奏を続け、草男は踊り続けた。静かに激しく狂おしく。砂の雨は一層激しく降った。しかたなく俺と柁は階段状のホールの斜面を駆け上がり、廊下から建物の外に走り出た。それと同時に、建物はゆつくりと沈むように砂の中に飲み込まれていった。

俺と柁はまったく途方にくれていた。「どうすればいいのかしら」と、青ざめた顔で柁が言った。俺は黙って柁を見つめた。その時沖合に船のように浮かぶベッドが見えた。月の光に照らされたベッドの上で、あの太った女が「こっちに来なさい！」と叫びながら、手を振っている。「やっばり」そう呟くと、柁は安堵のため息をついた。それから、女の声に引く張られるように波打ち際へとゆつくりと近づいていく。「止まれ！」と俺は叫んだ。「戻ってくるんだ！」しかし、柁には俺の声は聞こえてはいなかった。彼女は波に向かって進み、やがて暗い夜の海に消えていった。

夜明け方、俺は一人静まり返ったアパートの部屋にいた。鍵のかかかっていない隣室に入ると、ベッドは空っぽのまま。遠くで海鳥の泣き声が聞こえている。その時、誰かがドアをノックした。もしかしたら……俺は少し躊躇し、そっとドアを開いた。そこには、青白い大気の下、灰色の海が広がっていた。小さく笑い、足を踏み出すと、細かい波が足下を洗った。

飛鳥2000年太平洋クルーズの旅

田中正郎

サンヨー環境株式会社取締役会長
健康住宅推進協議会理事



海 船 港



(写真上) 神戸港に浮かぶ優雅な飛鳥号 (写真左) ホノルル港での筆者。後ろの船はインディペンデンス号 (写真右) 楽しみの一つデッキでのランチ

クルーズの楽しみは、寄港地の観光もさることながら、人々との出会いと毎日の豪華な食事にもある。

30年前に月刊神戸っ子のお誘いにより、英国の豪華客船キャンペラ号に乗った。多くの人々と出会い、その後も家族ぐるみのお付き合いが続いている。

今回の飛鳥クルーズでは経済評論家の紺谷典子^{よみ}さん、土浦市の片谷庄四郎さん、長崎の病院長の貞松繁明さんご夫妻などとお会った。貞松さんは田崎真珠の田崎社長と同窓とかで、余計に話が弾んだ。

飛鳥の乗船者は神戸港より89名、横浜港より140名であった。神戸市からは私たち夫婦と垂水の高松さんご夫妻だけで、神戸っ子としては淋しかった。神戸港からの乗船者は関西以西の方がほとんどで、名古屋以東は全員が横浜港よりの乗船であった。横浜港は羽田空港に近く連絡が良好らしい。神戸港からの乗船者は前日に伊丹空港で降りて、大阪に1泊して乗船される方が多かった。その理由は、朝10時の乗船では新幹線でも間に合わないのです、旅行社に勧められて大阪に1泊したことであった。

ハワイではオアフ島、マウイ島、ハワイ島、カウアイ島の4島に寄港したが、各島には港と空港が併設されていて、飛鳥の乗



この時をみんなで祝った2000年のカウントダウン

客の中にもそれぞれの島から空港を利用された方が何人かいた。

飛鳥の食事は、5デッキのフォーシーズンダイニングルーム(314席)と8デッキのリド・カフェ(90席)を利用して前日に配布されたアスカデイリーの和洋中などのメニューにより、朝昼はバイキングで気ままに好きな人と食事ができるようにになっている。夕食はダイニングルームでフォーマル、インフォーマル、カジュアルなど、船長から指示された服装で着席し、豪華なフランス料理、懐石料理などがいただけるようになっていく。

初めは1か月も船に乗っていると肥満が



マスカレードカジノにて



紺谷典子さん(中央)を囲んで

おこるのではないかと心配したが、船内には運動量が意外に多く、その上、気功、ダンス、ゴルフレッスン、ジョギング(デッキは1周400メートル)などが毎日催され、好きなメニューをこなせるようになっていく。普段は減食しても体重が65キロ以下にはならないが、乗船3日目には初めて65キロを切り、血圧も下がり、薬を飲まなくても快調であった。家内は毎日食事のほかに、3か所あるラウンジでコーヒーとケーキ、果物を食べていたのに下船後体重が減ったとご機嫌であった。カジノも6デッキのラスベガスコーナーで遊べ、現金は賭けられないが、ルーレット、カード、スロットマシンなどいろいろと指導してもらい、最後に行われたマスカレードカジノ大会では全員が参加し、カジノは初めてだという女性が優勝をした。

グランドホールではラスベガスのプロダクションショーやマジックショー、落語などが行われ、特に紺谷典子さんの講演はわかりやすく2回も行われた。

紺谷さんとはその後2、3の方と膝をまじえてお話しをしたが、その時、神戸でカジノが出来るように尽力したがだめだったと聞いた。しかし今も、神戸復興のためには空港とカジノは必要であると力説されていた。

啓介いろは歌

〈桜いろは歌〉

平成八年五月九日(十一)日作

その22



たのしみは
パールロードに
パールカラー

今井啓介

(今啓パール株式会社)

いろ色な 桜見物 楽しみぞ
人こそ色を 失わぬこと

ろ (桜花) ろうつつ染した その色や
このさくらにも 味はあるもの

は 恥かしや さくら色した その類は
娘としての 恥じらいの色

に にごやかな 笑顔になれる その時は
満開桜に 似たようなもの

ほ ほぼ笑みの 彼岸桜の その陰で
彼方のきみに ことば交えて

へ (桜花) 辺境避地の 奥山に
必ず見るは 太古の桜

と 取らばとれ 美しく咲く 桜花
さくらの 生命活かして愛でる

ち 散る桜 残る桜も 散る桜
よみびと 知れず 名言残せり

り 利口者 物識る 文では 知っただけ
志を持ち 行動人への 親切

ぬ 主のよな 態をしたよな 太い古木や
季にや花の 咲く 八坂の桜

る (シーズンヤ) るんるん 気分分で 花見酒
今年もこれで 一年頑張る

を をかしやな 咲いたら散ると 知りながら
桜の花は 堂々満開

わ (たのしみは) 私の好きな 桜花
五瓣の花びら いろはには へへと

か 枯れもする 葉桜と散る 桜木や
必ず秋冬 芽吹く用意も

よ 世も末とは かなむ人の その人に
桜見習え 必ず春咲く

た (桜花) 誰になぞらう この花は
咲き方散りよう 潔きこと

れ 連綿と 毎年のこと 花結び
桜の花は 心とむそ

そ (桜花) それぞれ見物 思いあり
恋あり酒あり 家族も楽しむ

つ 連れありて 桜の花は 美しや
人の心も そのようであれ

ね 年々に 見事なまでに 咲く桜
盛りを過ぎて 古木の 風格

な 名こり惜し 誰もの目には 映れども
桜散るうと 葉桜もよし

ら 桜には 楽なときなど あるのかな
花散る葉桜 晩冬霜む

む 昔から 桜の花の 例えには
引き際見事 人も学べよ

う 嬉しやな 今年の桜は 季が狂い
しばしの季節 楽しめ長めに

る いろ見事 自然の色の 桜花
婀娜花然り 純桜など

の 乗り物も 楽しめるのが 桜見ぞ
混めばそれなり 楽しめ余裕

お 大きさは 八重より小振り 染い吉野
日本の桜 この桜なり

く 練り出した 賑わいの 中 嬉しきよ
酒肴歌 まとめは桜

や 優しさの 原点見たり この色香
ほのか紅さす 桜色なり

ま 待ちきれず つい手を出した 賭けもする
さくら賭博と つい知りつつも

け 景色よし 吉野桜は 奈良にあり
来る人見る 目を 楽しませ

ふ 振り上げた 斧の手にぶる 花咲かの
隣りの爺さん 心が動揺

こ このような 見事な人生 生きするには
普段の備え 古木の桜

え 遠慮しつ 花の咲く頃 恋におち
枯葉も過ぎて 芽とき産まれる

て 手土産や 求めてみたら 桜餅
相手のことより 自分の好みよ

あ あの頃も 幼かったが いつまでも
心育たぬ 姥桜かな

さ 桜には 桜の花の 生命あり
日本の心 桜に尽きる

き きつと来る 幸福の世が 世界中
日本の心 徳積み桜

ゆ 夢の中 幸せ者は いつの日も
希望を持ちて 心に夢を

め 目の中 入れたきほどの 愛しきや
我が幼な児は 餅肌桜

み 耳よりな 話の中に 君がいる
桜の花を 思わせる君

し 知らせには 嬉しいこと 多きこと
その心境は 肯定の日々

糸 絵になるは 日本の国の 桜なり
山紫水明 自然豊富に

ひ ひっそりと 深山に咲く 桜には
心通わす 永遠につなぎて

も もう少しの んびり咲けよ 桜花
咲いてすぐ散る これも教えか

せ 背に腹は 桜の花にも あるのかや
咲か青ましたよ 腹はらと散る

す 済んだこと 今さら何も 言うでない
桜の散りよう 見て学べよと

ん 運だめし 桜の花の 咲きようは
見事に咲いて 見事散りよる



Members' News

★日蘭交流400周年記念

ホテルオークラ神戸でオランダの料理を味わおう!

オランダと日本の交流は1600年に始まり今年400周年。

オランダの首都アムステルダムに1971年に開業して以来、日蘭両国の文化の架け橋として重要な役割を担ってきた「ホテルオークラアムステルダム」は、ヨーロッパ初の和洋折衷のエレガントなホテルとして知られています。

中でも、一流の味が堪能できると好評なのが、本場フランスに勝るとも劣らないレストラン「シェル・ブルー」。今春、ホテルオークラ神戸にて、その人気メニューを提供する料理フェアが開催されます。料理長アッツ・クラーク氏が自慢の腕を振るう、オランダの正統派料理に請うご期待! 会期中はオランダの民族衣装や満開のチューリップがホテルを飾り、春を満喫できる楽しいフェアになりそう。

期間/2000年4月11日(火)~16日(日)

時間/11:30~14:30 17:30~21:00

会場/35階

「レストランエメラルド」

*4月中、35階カクテルラウンジ「スターライトラウンジ」でもホテルオークラアムステルダムのオリジナルカクテル3品が楽しめます。

■お問い合わせ

ホテルオークラ神戸
35階「レストランエメラルド」
TEL.078-333-3520 (直通)



Information

「神戸っ子倶楽部」では、ただいま法人・個人会員を募集しています。

■会費

神戸っ子倶楽部 (法人会費)

月会費 一口5,000円 (但し、年会費として一括お支払いの場合には、年会費60,000円のところ一口50,000円とさせていただきます)

神戸っ子倶楽部 (個人会費) /年会費 10,000円

■特典

- ・会費の一部を文化催事などへの招待、もしくは優待による参加費に充当します。
- ・会員のみさんの情報を「Members' News」のコーナーで紹介します。
- ・毎月ご希望の冊数の「月刊神戸っ子」を月10冊を限度にお届けします。(法人会員のみ/個人会員は月1冊)

神戸っ子倶楽部法人会員

アサヒビール(株)神戸支社 淡路フェリーボート(株) (株)アンヌーヴォー 今宮パル(株) (株)オールスタイル総本社 カワノ(株) キリンビール(株)神戸支社 神戸商工会議所 (株)神戸新聞社 神戸地下街(株) (株)神戸風月堂 (株)神戸ポートピアホテル (株)神戸マツダモーターズ 佐川急便(株)神戸店 沢の鶴(株) タカハシパル(株) 田崎真珠(株) 東亜外業(株) (株)ドンク (株)みなど銀行 パンドー化学(株) (株)ファミリア (株)笑蓮道 (株)ホテルオークラ神戸 三輪運輸工業(株) 元町商店街連合会 森真珠(株) UCC上島珈琲(株) 寄神建設(株) (50号順・平成12年2月10日現在)

*定期購読をご希望の方は年間購読料6,000円を郵便局にてお振り込みください

- ・郵便振替口座番号
01160-2-45196
- ・加入者名
有限会社月刊神戸っ子

■お申し込み・お問い合わせ先

(有)月刊神戸っ子「神戸っ子倶楽部/定期購読」係

SPECIAL PRESENT

ハガキ又はFAXに、希望商品名と①〒②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号を明記の上、「月刊神戸っ子」3月号プレゼント」係までお送りください。(締め切り日2000年3月20日)なお、商品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

1. 21世紀新ビールが誕生!!

「サッポロ グランドビア」1函(24本入) 10名に



20世紀のビールはもう飲んでもらえない? 今春サッポロビールから発売された「グランドビア」は従来の「コクキレ」「重い-軽い」といった二元論、20世紀のビールが作りあげた味や生活価値まで陳腐化してしまう新ビール。「ググッときて、スッと引く」、まさにブレイクするうまさ。まずは飲んでみよう! 違いが分かる。

缶350ml/218円
プレゼントは1函(24本入) 5,232円

2. 秘伝「たご焼きの踊り食い」 3名に



「美食でも郷土料理でもない、普通の人々が毎日普通に食べているものや、その裏にある思想や社会、そして人間を記録したい」と、食べ歩き歴35年、ジャーナリストでもある偏食おやしげの筆者が「ロバ」や「肉吸い」、「マヨラーメン」…と全国各地のアヤシイ日常食をおもしろおかしく紹介する。

野瀬泰中著 (株)三五館 四六判 224頁
本体1200円+税

読者のみなさんの身近なニュース、編集部へのご意見・ご感想をお待ちしています。

■(有)月刊神戸っ子 〒650-0011神戸市中央区下山手通3-1-18 ツインズトアビル4F
TEL.078-331-2246 FAX.078-331-2795

北野大散歩

道具として使う “おもしろみ”のある陶器

ときに温かく、ときには涼しげに、私たちの手にしっくりとなじんでくる土の器。作家たちがひとつひとつ手で作り上げ、窯に入れ、数日間かけて焼き上げる。人間と炎と土の芸術品だ。

しかしここにある器は飾っておくための「芸術品」ではない。「手に入れた器は、飾らず使っていたきたい」と、オーナー。「陶器は、使えば使うほど土が締まるし、良い色になるんです。道



陶器の落ち着いた色合いに心がなごむ

具として使っていただくのが一番、実用性プラス“おもしろみ”ですね。

異人館通り北野アレイ2階、器屋「春夏秋冬(しき)」には、20名以上のプロの作家たちの、食器や花器などの陶器、木製品、蔓製品が並ぶ。すべて作家たちの1点物だが、「毎日使ってほしい」という願いから、値段もそう高くはない。お店は5年め、お目当ての作家の新作が入荷されると訪れるというおなじみさんや、お金をためて好きな作家の器を買いたいという若い人まで、客はさまざま。生活を彩る、ちょっとおもしろい器、毎日つきあえる器が並ぶ、こだわるひとはたまらないお店だ。

焼きもののむずかしさや楽しさは、やってみなければ分からない。店で行われる月に1回の「作陶会」も好評。また、欠けたり割れたりしてしまった

器屋 春夏秋冬(しき)



ふすまに書かれた力強い「書」も印象的

大切な器を「金継ぎ」してくれるのもこのお店。

■器屋 春夏秋冬(しき)
神戸市中央区山本通2-9-13
北野アレイ2F
TEL078-271-9488
11:00~19:00/火曜休

北野を「モンマルトルの丘」にしたい

うろこの家にむかう坂道沿いにあり、神戸の街と港が一望できるガーデンレストラン「パラディ北野」。オーナー谷中牧子さんは、北野観光推進協議会の会長でもあり、「商売だけでなく北野のまちづくりを」と、主に芸術活動を支援するさまざまな活動を行なっている。

協議会では、一昨年から開かれている「北野異人館街絵画展覧会」(北野絵画ストリート)を主催。北野町のあちこちに絵画が飾られ、そしてプロ・アマ関係なく絵が審査されることで、芸術家たちに



名づけて「モンマルトル北野公園」

も好評をえている。また谷中さん個人でも、絵画・写真・音楽・舞台など各種芸術家、芸術愛好家たちの交流の場である「サロン・ド・パラディ」を発足したり、店を展覧会場として開放したりと、活動の幅を広げている。願いは、「北野をパリのモンマルトルの丘のような雰囲気のもの」というもの。

協議会が現在企画しているイベントに、「北野蚤の市ストリート」がある。名前のとおりパリの蚤の市をイメージしたもので、年齢・国籍関係なく、手づくりの品や絵を自由に売る「北野らしい蚤の市」というのが願いだ。春まっさかりの4月23日曜日、レストラン「パラディ北野」下にある緑に囲まれたスペース「モンマルトル北野広場」にて行われ、一般参加者(出展者)も募集中(1ブース2000円)。「第1回目の企画段階で、まだまだ模索中。少しでも自分の作品を見てもらいたい、

北野観光推進協議会 (会長 谷中牧子さん)

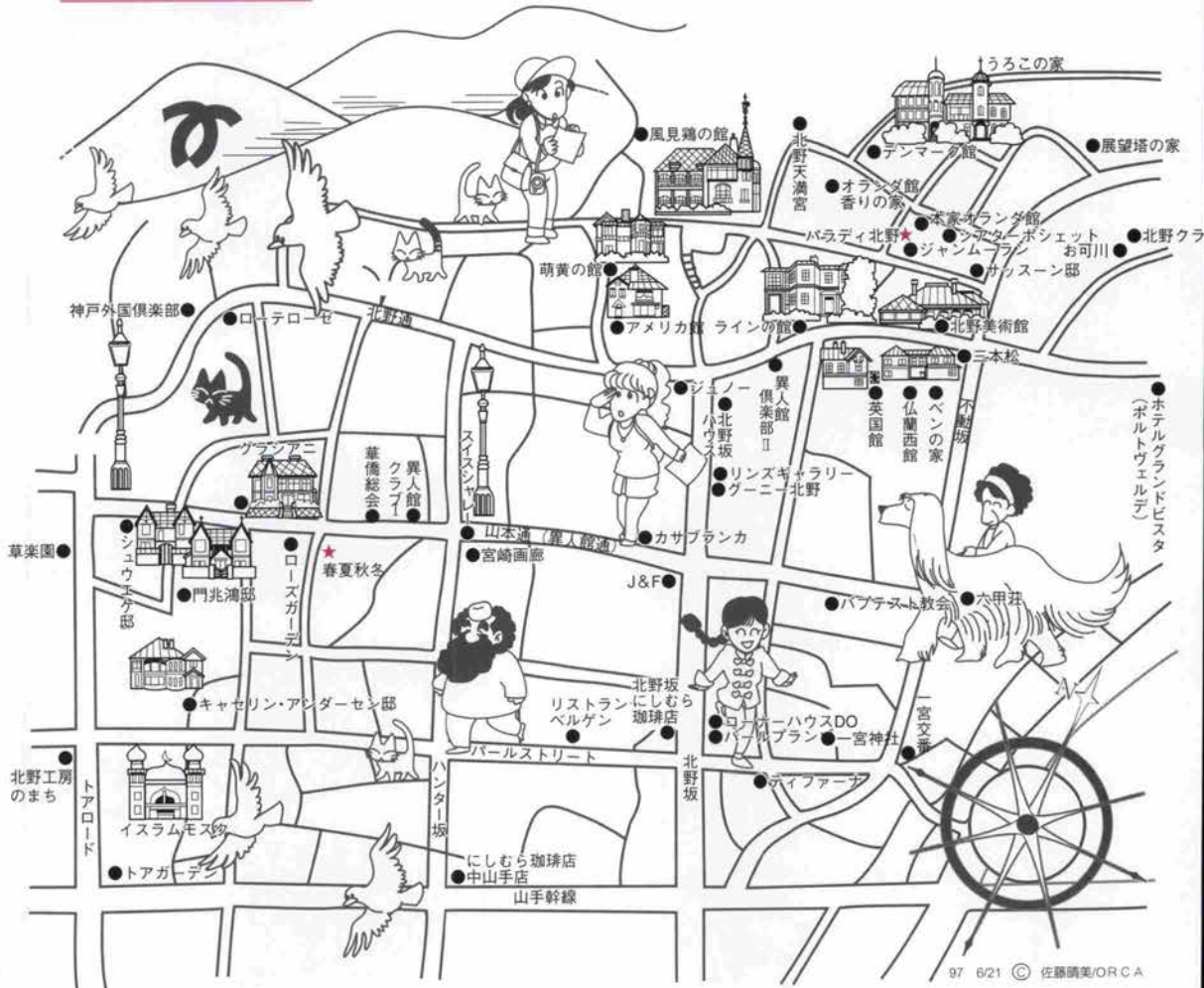


ご自身も絵を描かれる芸術愛好家の谷中さん

手づくりの品を売りたいという人はどなたでも。初回で完璧には無理でしょうから、1回目より2回目、3回目と、続けていきたい。地元の人も楽しみに、いつ行ってもちがったものがある“動きのある街”にしたいんです」と谷中さん。

■北野観光推進協議会
(蚤の市ストリート事務局)
神戸市中央区北野町2丁目16-14
パラディ北野内
TEL078-271-2979

KITANO



97 6/21 © 佐藤晴美/ORCA

★今回の取材先

北野おすすめSHOP

<p>神戸割烹 お可川 神戸市中央区北野町1-5-10 TEL.078-222-3511 11:00~21:00</p>	<p>フランス料理 グーニー北野 神戸市中央区北野町2-7-18 リンズギャラリー-B1F TEL.078-242-2562</p>	<p>フランス料理 ジャン・ムーラン 神戸市中央区北野町2-16-8 TEL.078-242-4188 定休水 11:30~14:00 17:00~22:00</p>	<p>イタリア料理 <i>Bar Pranzo</i> パール プランゾ 神戸市中央区山本通1-7-11 コーナーハウスDO B1F TEL.078-231-8220</p>
<p>洋館レストラン グロシアニ 神戸市中央区北野町4-8-1 TEL.078-242-0597</p>	<p>フランス料理 北野クラブ 神戸市中央区北野町1-5-7 TEL.078-222-5123 11:30~14:30 17:30~21:30</p>	<p>インターナショナルゾーン レストラン CASABLANCA CLUB カサブランカ 神戸市中央区北野町3-1-6 TEL.078-241-0200 FAX.078-222-0182</p>	<p>il PORTO VERDE <small>NOVA-CUCINA</small> 新イタリア料理 ボルトヴェルデ ホテル グランドビスタ 神戸・北野 神戸市中央区加納町2-13-7 TEL.078-271-2111</p>



ランチは日替りパスタ3種からチョイス。サラダ・ドリンク・パン食べ放題が付いて880円(税別)

■ベベオリオ
神戸市中央区三宮町1-5-26 ビブレB1
☎078・331・9739
11:00~21:00 火不定休

11月にビブレの地下にオープンしたパスタ&ピッツアのお店「ベベオリオ」。アンティーク小物が飾られたレンガ調の店内は、落ち着いた時間を過ごしたいカップルや女性同士にぴったりの空間になっている。人気のパスタメニューは、「ペーコンとマッシュルームのスピナッチヌードル」(ほうれん草のパスタ750円)、「たらことりめんじやこのカルシウムメニュー」(980円)など、ヘルシー素材がふんだんに使われているのが特徴。また、パリパリ香ばしく焼きあげたイタリアンスタイルのピッツアは、直径30cmと大満足のボリューム。気軽に楽しめるようにとリーズナブルな価格設定ながら、パスタはすべてソースから、ピッツアは生地から手づくり。プラス400円でパン食べ放題、サラダ、ドリンク、シャレットがつくスペシャルセットは絶対お得!ランチも好評(12時~15時売切れ次第終了)。

気軽においしく!
パスタ&ピッツア「ベベオリオ」

KOBE 百店会MAP

★KOBE HIGH CLASS SHOP GROUP 神戸のハイセンスな専門店でお買物!

- センタープラザ
- B1 ファミリーベル
- グランドカンパニー
- 1F ベル
- 1F ベニヤ
- 1F 大和屋シャツ
- 1F 芸事
- 2F 装苑
- センタープラザ西館
- 神戸ポートピアホテル
- B1 つるや衣裳店
- B1 三宮写真室
- 1F ファミリア
- 2F 田崎真珠
- さんプラザ
- ※地区の都合上記入できないメンバー
- 六甲オリエンタルホテル
- 有馬温泉古泉閣
- B1 とんかつ武蔵
- B1 亀井堂
- B1 コンチャロフ
- B1 カスカード
- 1F モロゾフ
- 2F セリザフ
- 2F アレックス
- 3F コマツヤ
- 三宮ターミナルホテル
- 11F ベル
- 11F コンチャロフ



うまいもん&ドリンクングnews

食とアートの自由な空間 「チャイニーズレストラン「TAOシアター」

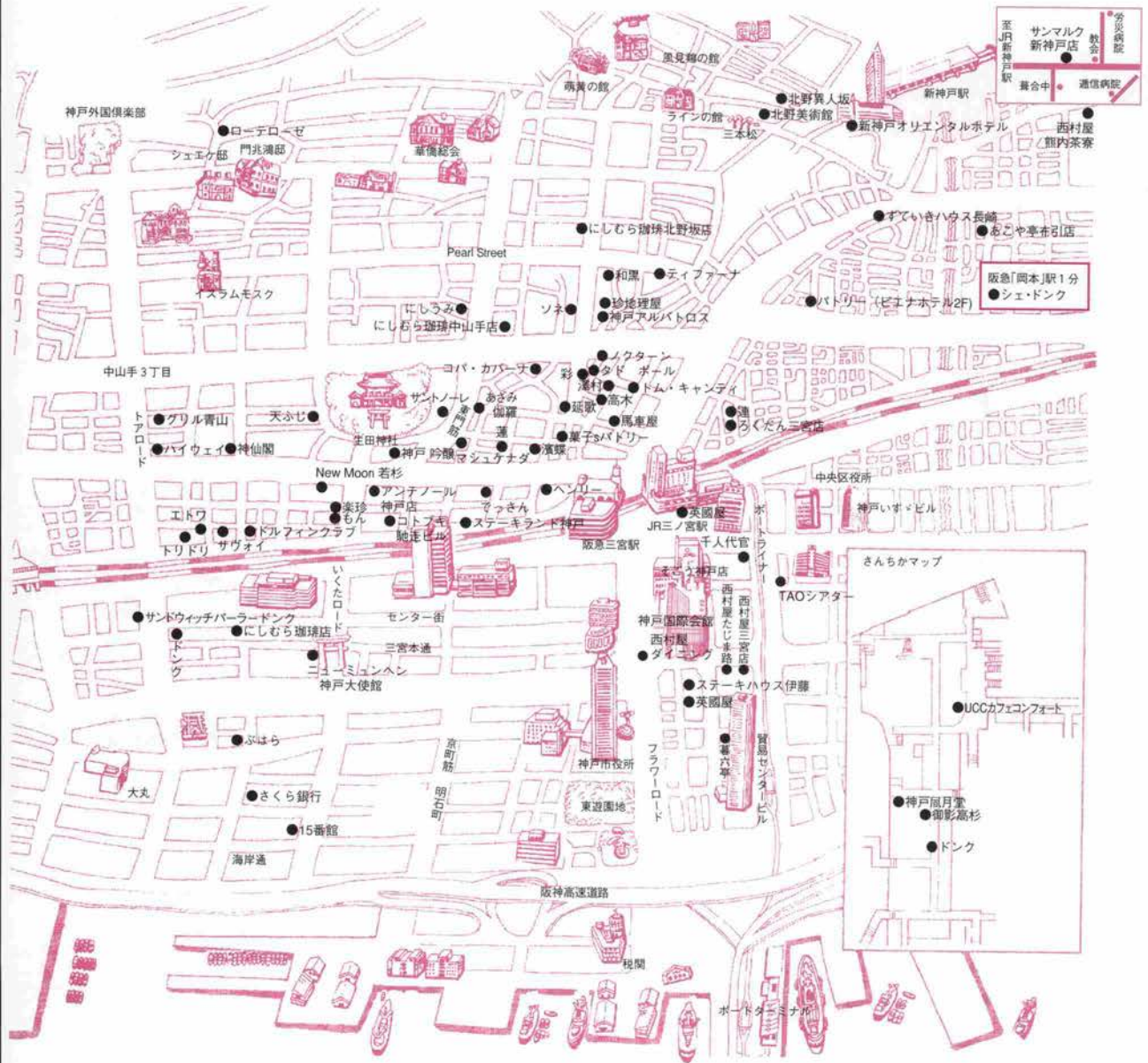


■チャイニーズレストランTAOシアター
神戸市中央区小野柄通6・1・9富士ビルB1F (旧ビック映劇)
☎078・222・2555
11:30~14:30 (ランチ) 17:00~22:00 (ディナー) / 無休

長い間フラワーロードで食とアートの空間を演出してきたTAOが、三宮に移転。かつての映画館「ビック映劇」の空間をそのまま使った「TAOシアター」としてオープンした。

2000インチスクリーンに、ビデオクリップや映画が流れるドラマチックな空間の中で、中国・広東料理の伝統を踏まえつつも、粋にとられない新しい感性のヌーベルチャイニーズが楽しめる。ランチタイムには八宝菜や海老チリソースなどの気軽な一品料理(スープ&ライス付850円)や、日替りランチ(1400円)、サービスコース(2500円)も好評。ディナーは一品料理からフルコース料理(4500円)まで多彩。ワイン、カクテル類も豊富。

席数は120、立食だと200名まで利用できるので、各種パーティー、2次会、発表会、映像ショーなど、自由な演出が可能。まずは相談を。





■スナック「珍地理屋」
 神戸市中央区中山手通1・22・10ゾウビル1F
 ☎078・242・0288
 18:00~0:00/日曜・祭日休

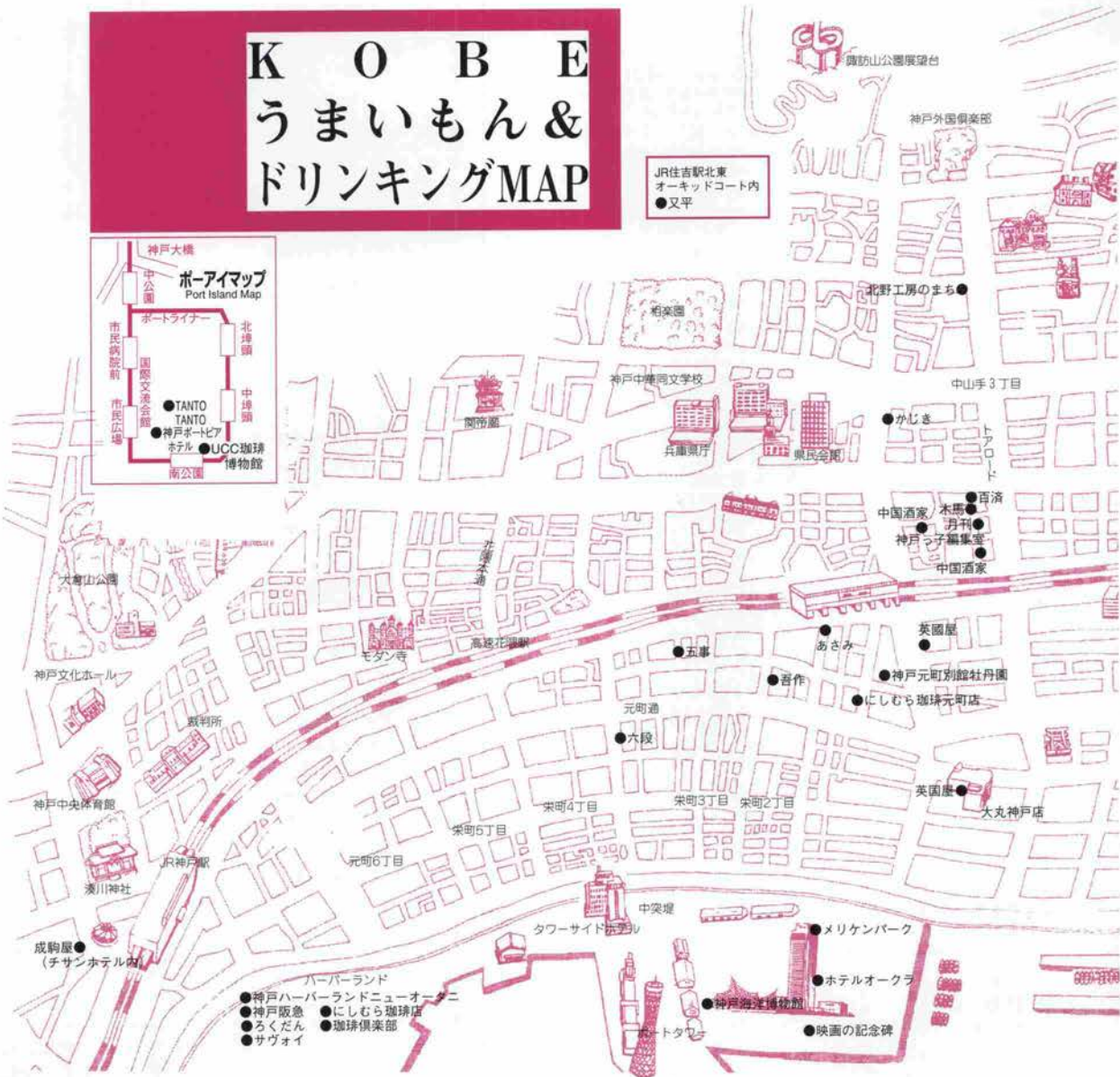
「歌はまだまだ勉強中」という奥さまは元宝塚演技研究所の出身。「花の街」や「初恋」「すみれの花の咲く頃」などの日本の叙情歌を美しいソプラノで歌い、訪れた客の心をなごませてくれる。ひじきの煮物や生鮪などのおつまみは、すべてご主人が昼間から仕込んだ手作りの品。夫婦2人でとりしきる、アットホームな店だ。

女性の一人客から仕事帰りの男性客、美声の奥さまのファンまで、客層も広い。ポトルキープ100000円！。キープ後は自家製のおつまみなどとセットで35000円。中世ヨーロッパの城を思わせる落ち着いた店内が、歌と笑顔でいっぱいになるすてきな空間である。

店の名前はスペインの村「チンチリヤ」からつけられた。オープンして21年。常連客が奥さんや子供を連れてきたり、その子供が大きくなって店を訪ねてきたり。「長く店をやっていると楽しいことが多い」とご主人。

人と歌があたたい
 スナック「珍地理屋」

K O B E
 うまいもん&
 ドリンクングMAP



KOBE

うまいもん& ドリンキング

◆日本料理

- 料亭・ラウンジ **北野異人坂**
神戸市中央区北野町2・9・22
(222)2001
- どじょう **吾作**
神戸市中央区元町2・7・20
(321)0539
- 日本料理 **かじき**
神戸市中央区下山手通15・10・101
(332)6029
- てんぷ・焼酎 **天ふじ**
神戸市中央区下山手通2・11・24大俣ビル1F
(392)3630
- 料亭 **又平**
神戸市東灘区西岡本2・7・3オ
ーキッドコート右筆館ビル1F
(453)1877
- 炭焼きとり **トリドリ**
神戸市中央区北長狭通2・5・1
(391)3028
- 名店職人 **あこや亭**
神戸市中央区旗塚通7・1・1
(232)2400
- 日本料理 **澤村**
神戸市中央区加納町4・8・19
(332)2210
- 山菜料理と
精進の店 **ろくだん**
神戸市中央区琴緒町5・4・5
三琴ビル4F (231)0406
ハーバーランドモザイク店
神戸市中央区東川崎町1・6・1
(360)8476
- かに料理 **西村屋三宮店**
神戸市中央区磯上通7・1・20
(232)3663
- たじまきと
懐石 **西村屋たじま路**
神戸市中央区磯上通7・1・20
(291)0246
- 出石城下町 **千人代官**
神戸市中央区小野柄通7・1・1
日本生命三宮ビルB1F
(232)3355
- うまいもの館 **西村屋熊内茶寮**
神戸市中央区熊内町1・8・23
グランドール熊内B1～B3F
(231)6767
- 懐石 **暮六亭(くれむつてい)**
神戸市中央区磯上通3・2・17
ワールド三宮ビル10F
(222)9062
- 居酒屋割烹 **花隈 成駒屋**
本社・本店 神戸市中央区花隈町
23・21 (341)3302
チサン店 神戸市中央区中町通
2・3・1 (371)3150

- 日本料理 **楽珍**
お食事処 神戸市中央区北長狭通2・12・10
西村ビル3・4F
(321)5200
- 割烹 寿司 **あさみ**
神戸市中央区元町通2・9・1
元町プラザ地下街
(331)3928
- 鮎料理
一品料理 **にしみ**
神戸市中央区中山手通2・10・22
仲野ビル3F
(222)3241

◆各国料理

- フランス料理 **ドンク岡本グルメ館 シェ・ドンク**
阪急岡本駅下車すぐ
(412)4181
- 各国料理 **コトブキ馳走ビル**
神戸市中央区北長狭通1・9・1
(391)8680
- ステーキ **五事**
神戸市中央区元町通3・14・1
(332)3201
- 西洋料理 **レストラン ソネ**
神戸市中央区中山手通1・24・10
(221)2055
- メキシコ料理 **ティファーナ**
神戸市中央区中山手通1・21・13
(242)0043
- ステーキハウス **グリル 青山**
神戸市中央区下山手通2・14・5
(391)4858
- ステーキ **六段**
神戸市中央区元町通3・8・4
(331)2108
- ドイツ料理 **ローテ・ローゼ**
Weinstube 神戸市中央区北野町4・9・14
(222)3200
- 韓国料理 **百濟**
神戸市中央区下山手通3・1・9
コスモビル1F
(392)5458
- ステーキ **和黒(わっこく)**
神戸市中央区中山手通1・24・1
ビルサイドテラス1F
(222)0678
- カクテル・クラッシュ **ぶはら**
神戸市中央区三宮町2・2・2
杉本ビル2F
(331)1734
- 北京料理 **神仙閣**
神戸市中央区下山手通2・13・1
(331)1263
- タイ料理 **TAOシアター**
神戸市中央区小野柄通6・1・9
富士ビルB1F
(222)2555
- 欧風料理 **もん**
神戸市中央区北長狭通2・12・12
(生田前)
(331)0372・0373
- 広東料理 **中国酒家**
トアロード店 神戸市中央区北
長狭通3・12・1 (391)553
7
元町店 神戸市中央区北長狭通
3・8・1 (332)5595
- レストラン **パトリー**
神戸市中央区二宮町4・20・5
(ホテルビエナ神戸2F)
(272)1313
- イタリア料理 **TANTO TANTO**
神戸市中央区港島中町6・8・1
ワールド本社ビル1F
(302)5300
- ステーキ **伊藤**
神戸市中央区磯上通8丁目そご
うウイング6F
(232)3031
- レストラン **ハイウェイ**
神戸市中央区下山手通2・13・7
東島ビル1F
(331)7622

- 北京料理 **龍鳳**
神戸市中央区中山手通
4・10・25
(222)3715
- 広東料理 **神戸元町別館牡丹園**
神戸市中央区元町通1・11・3
(331)5790・6611
- 上海風味料理 **蓮**
神戸市中央区琴ノ町御崎5・4・5
三琴ビル2F
(242)7828
- バー・カクテル
フレンチレストラン **サンマルク新神戸店**
神戸市中央区龍池通5・1
(261)0309

◆喫茶・菓子

- サンドウィッチ
喫茶 **サンドウィッチパーラー・ドンク**
神戸市中央区三宮町3・8・14
(391)5485
- ケーキ・喫茶 **アンテノール神戸店**
神戸市中央区北長狭通1・10・6
(331)8640
- 宮水のコーヒー **にしむら珈琲店**
中山手店 神戸市中央区中山手
通1・26・3
(221)1872
三宮店 J R三宮駅山側
(241)2777
センター街店 神戸市中央区三
宮町10・27 (391)0669
北野坂店 神戸市中央区山本通
2・1・20 (242)2467
阪急前店 三宮東口山側
(332)5727
ハーバーランド店
(360)1803
- 喫茶 **英國屋**
センター街店センター街3丁目
(391)9006
三宮店 国際会館東浜側
(251)4562
オーパ店三宮オーパ3F
(291)2036
ダイエー店ダイエー三宮駅前店
9F (291)8295
大丸神戸店 大丸神戸6F
(333)4078
- 珈琲専門店 **珈琲倶楽部**
神戸市中央区東川崎町1・6・1
神戸ハーバーランド
MOSAIC(モザイク)1F
(360)0151
- フランス菓子 **菓子sパトリー**
神戸市中央区中山手通1・8・16
(393)0222

◆STAND & SNACK

- スナック・酒 **延歌** 神戸ター坊の店
神戸市中央区中山手通1・9・24
カタオカビルB1F
(332)5755
- カクテルラウンジ **サヴォイ**
モザイク店 神戸市中央区東
川崎町1・6・1モザイク1F
(360)2545
三宮店 神戸市中央区北長狭通
2・5・17サンセット21ビル
3F (331)2615
- スナック **珍地理屋**
神戸市中央区中山手通1・22・10
象ビル1F
(242)0288
- ジャズラウンジ **神戸アルパトロス**
神戸市中央区中山手通1・22・10
象ビル2F
(231)3300
- サロン **マシケナダ**
神戸市中央区中山手通1・4・6
ユーベルビル4F
(331)5587

- カクテルバー **馬車屋**
神戸市中央区加納町4・9・29
神戸エステートビル3F
(331)6814
- スナック・酒 **STILL**
神戸市中央区中山手通2・10・22
仲野ビル3F
(地酒) (222)3187
4F (スナック) (222)3188
- シャンソン **エトワ**
神戸市中央区北長狭通2・5・17
サンセット21ビル5F
(332)1755
- バー **トム・キャンティ**
神戸市中央区加納町4・9・17
幸田ビル1F
(331)2122
- スナック **智恵子**
神戸市中央区北長狭通2・11・5
グランドコーストビル2F 202
(332)3856
- スタンド **濱蝶**
神戸市中央区北長狭通1・20・9
龍ビル1F
(331)2566
- ラウンジ **New Moon 若杉**
神戸市中央区下山手通2・1・13
第13シヤルマンビルB1F
(331)9534
- バー **ヘンリー**
神戸市中央区北長狭通1・3・11
ノールビルB1F
(391)2689
- 蕎麦 **でっさん**
神戸市中央区北長狭通1・5・12
(331)6778
- スナック **かしはら**
神戸市中央区下山手通1・1・15
東門ウエストビル5F
(331)7840
- 将 館 **神戸・吟醸**
神戸市中央区下山手通1・1・15
東門ウエストビル2F
(331)7840
- スナック **蓮**
神戸市中央区中山手通1・1・2
西田ビル3F
(321)2178
- ピアノバー **タド ポール**
神戸市中央区加納町4・8・8
ニューカタオカビル4F
(333)1192
- スナック **ノクターン**
神戸市中央区加納町3・2・8
第二扉ビルB1-A
(334)3514
- ジャズバー **ドルフィンクラブ**
神戸市中央区北長狭通2・11・5
グランドコーストビル
(333)7412
- メンバーズ
クラブ **彩**
神戸市中央区加納町4・8・7
北野坂FB1ビル2F
(392)0156
- クラブ **伽羅**
神戸市中央区中山手通1・22・10
象ビル1F
(332)0022
- クラブ **あざみ**
神戸市中央区中山手通1・5・6
あざみビル2F
(332)2025

KOBEBE百貨店会

◆宝飾品

- 宝飾 **田崎真珠店**
センター街 (391)4085
- 宝飾 **タジマ**
元町通2丁目 (331)5761
- 宝飾 **神戸ダイヤモンド**
トアロード (331)2397
- 宝飾 **木下真珠**
山本通1丁目 (221)3170
- 宝飾 **森真珠**
二宮町1丁目 (241)2125
- 宝飾 **菊地宝飾**
大丸前三宮神社東隣り
(331)5476
- 宝飾 **今啓パール**
山本通2丁目 (242)3399
- 宝飾 **ジュエリー東亜**
トアロード店 (222)5098
大丸前店 (333)1120
北野店 (222)4366

◆紳士洋服・用品

- お読み「**欧風館**」O.SHIBATA
紳士服 元町通4丁目 (341)1161
- 洋品雑貨 **サノヘ**
元町通2丁目 (321)1710
- 紳士服 **洋服の粹渡辺**
国際会館南 (251)8501
- ファッション
ブレイス **COL**
生田新道 (331)2020
- オーダーメイド
紳士服 **テラー アダムG**
国際会館3F (231)3575

◆婦人洋装・用品

- 帽子 **マキシ**
トアロード (331)6711
- 婦人服地 **シンワ**
センター街 (331)3098
さんちか (321)5254

- 婦人靴 **ジョアンナ**
さんプラザ (391)5078
- 婦人服地 **ベニヤ**
本店 (332)2135~6
さんちか店 (321)2678
- 婦人服飾 **コマツヤ**
センター街 (331)1833
さんちか店 (391)5217
- オートチュール
装苑
大丸前 (331)7550
- 婦人・紳士
服 **セリザワ**
センター街、
大丸前 (391)4624
- ハンドバッグ
アクセサリー
イクシマヤ
元町通1丁目 (331)2415
- BALLY
フティック
直輸入家具
クロス
トアロード (391)1781
- 婦人紳士靴
ヨシオカ
大丸前 (331)5190
- 婦人服地
マミー
さんちか (321)1358
サブリック (332)3280
本店 (321)2288
- 婦人紳士靴
クイン
中央区北長狭通2-30-69 トアロ
ード筋角 (391)2511
- 子供服 **ファミリア**
元町本店 (321)2468
- メンバーズ
ブティック
ラピス ジェイ三宮店
中央区二宮4・21・3サンシャ
イン三宮2番館1F
(222)4068

◆和装・美容

- 衣裳 **中川衣裳店**
センター街 (331)5333
- 衣裳 **つるや衣裳店**
大丸前 (321)0360
- きもの
ジュエリー **とよさき**
元町通2丁目 (331)2439
- 美容 **美容室エリザベス**
三宮神社前 (331)4917
- 美容 **みどり美粧院**
生田神社前 (334)1071
- 美容 **アレックス**
トアロード (392)0015
プロコスモコロレ (393)7333
モッズヘアビス (392)0665
アレックスエステ (392)0013
サンプラザ店 (392)1793

◆美術・工芸品

- 画廊 **元町画廊・若木屋**
元町通1丁目 (331)2359
- 画材・額縁 **末積製額**
トアロード (331)1309

- 美術陶磁器 **淡洲堂**
センター街 (331)8758
- 新古美術 **播新**
元町通3丁目 (331)2516
- 記念品
贈答 **平山商会**
神戸駅前 (351)1551
- フォトスタジオ
三宮写真室
NHK放送局跡北隣り
(241)5530

◆家具 家庭・文化用品

- 家具 **永田良介商店**
大丸前 (391)3737~9
- 玩具 **カメヤ**
元町本店 (331)0090
さんちか (391)4045
- カバン **大上靴店**
元町通1丁目 (331)3962
- メガネ **服部メガネ店**
大丸前 (331)1123
- 和洋家具
カーテン
カーペット
インテリアイリフネ
灘 六甲道南 (851)2841
- 家具
インテリア **メープル FUJIYA**
トアロード (391)0535

◆菓子・喫茶

- 和洋菓子
喫茶 **神戸風月堂**
元町通3丁目 (321)5555
さんちか (391)3455
- 菓子工房 **サ・ソ・ボン**
元町通3丁目 (321)5250
- パンケーキ
喫茶 **ドンク**
センター街 (391)5481~3
- チョコレート
喫茶 **モロゾフ**
センター街 (391)8718
さんちか (391)2146
- ドイツ菓子 **ユーハイム**
元町1番街 (333)6868
- 洋菓子 **ザ・ヒロタ**
元町通3丁目 (392)1201
- 洋菓子 **ユーハイムコンフェクト**
熊内店 (231)1428
- 菓子 **本高砂屋**
元町通3丁目 (331)7367
- 菓子・パン **神戸ベル**
三宮センター街 (392)0781
- チョコレート **コスモポリタン**
三宮京町筋 (331)1217
- 瓦煎餅 **菊水総本店**
楠公社正門前角 (382)0080
- 喫茶 **UCCカフェプラザ**
さんちか (391)5677

- チョコレート
キャンディ **ゴンチャロフ**
さんちか (391)3563
- パン・喫茶 **カスカード**
センタープラザ西館5F
(391)1360
- 洋菓子 **西洋菓子処フーケ**
フーケ庵 (222)0707
元町店 (392)0678
- スイス菓子 **ハイジ**
本社 (822)0812
- 純喫茶 **元町サントス**
元町通2丁目 (331)1079

◆和洋料理

- とんかつ **武蔵**
さんプラザ店 (391)2427
三宮センター街2丁目本店
(321)0634~5
- 軽料理 **蛸の壺**
大丸本館北 (391)1033
- フレンチ
レストラン **北野クラブ**
北野町1丁目 (222)5123
- ふぐ・天麩
羅・寿司 **栄弥**
さんちか (391)5233
- イタリア料理 **サンミケーレ**
ホテルモントレ神戸
(392)7180(直)
- フランス料理 **エスカーレ**
ホテルモントレアマリー
(334)1711(代)
- 懐石 **松酒家**
matsunoya1917
神戸交通センタービル9F
(333)0678

◆ホテル&商社

- 観光旅館 **有馬温泉 古泉閣**
北区有馬町1455・1
(904)0731
- 政府登録
観光旅館 **有馬温泉 欽山**
北区有馬町1302・4
(904)0701
- ホテル **神戸ポートピアホテル**
中央区港島中町6・10・1
(302)1111
- ホテル **新神戸オリエンタルホテル**
新神戸駅前 (291)1121
- ビール **アサヒビール**
栄町通 (333)1301
- 銀行 **さくら銀行**
本店浪花町 (331)8101(代)
- 喫茶・紅茶
直輸入 **UCC上島珈琲**
多聞通 (361)8800
- あかふじ米 **株式会社 神明**
海岸通6丁目 (371)2131
- 自動車 **神戸いすゞ自動車**
中央区雲井通4・2・2
(231)4121

2000年4月号予告

<特集>

春を告げる神戸ファッション!

寒い冬が終わり、待ちに待った春の到来です。心もからだも軽やかに神戸のファッションを楽しみましょう!

お知らせ

FMわいわい「POWER RADIO778」(日曜11時～13時放送)の中で第1、5日曜に月刊神戸っ子から最新のタウン情報をお届けしています。77.8MHzです。ぜひお聴き下さい!

お詫びと訂正

本誌2月号で以下の誤りがありました。ここに訂正するとともに関係者の皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫びいたします。

- (P.23) 泉勇之介商店の写真説明(誤) 泉勇之助社長とともに(正) 泉勇之介社長とともに
- (P.31) 淡路花博がやってくる!(誤) 期間3/18～9/18(正) 期間3/18～9/17

～月刊神戸っ子は下記の書店で～

- 神戸市東灘区 御影ブックス ジュンク堂住吉店 本山宝盛館 文学館六甲アイランド店 甲南堂 ブックス・ユー たらく堂書店 池田書店 B F岡本 ブックプラザ御影 文学館深江駅前店 ●神戸市灘区 灘宝文館書店 パール書房 ブックファーン岩屋 センチュリー書房 せかい書房 うはら書店 南天荘阪急六甲 B F王子公園 右文館書店 雄倉書店 オクダ書店 サンブックス ニューメディアプラザ ●神戸市中央区 宝文館 海文堂 丸善 アシーネオパブ店 ジュンク堂三宮店
- ジュンク堂サンバル店 ブックスフジヤ ジャパンブックス B Fメトロコウベ 朝日屋書店ポトアイランド店 三宮ブックス ラブリ元町 ホンジョウブックス コーベックスデュオコウベ店 三角文庫 ●神戸市兵庫区 神文館メトロ店 パルネット新聞地店 前川書店 なかやま書房 ブックス花咲(街角漢川 BOOKSKAMEYA 川池書房 ブックプラザ新神戸 ブックマート ●神戸市長田区 本城新聞店 三峰堂新長田ビブレ店 TSUTAYA高速長田店 ●神戸市須磨区 ビプロス須磨友が丘 朝日屋横尾店 流泉書房パティオ 新文堂 すま書房 アシーネ板宿 いしづち若草
- ブックプラザ須磨 ロード書店 ●神戸市垂水区 日東館書林・垂水 漢口堂書店明舞 広文館書店 ブックス堀川 舞子書苑 たるみブックス ●神戸市北区 ジュンク堂神戸北町 スター商会北店 かめ書房谷上店 ぶつびつと西鈴蘭台 スター商会 パルネット北鈴蘭台店 ブックプラザ谷上 TSUTAYA西鈴蘭台店 島中書店 宮脇書店神戸北店 ●神戸市西区 ジュンク堂学園都市店 漢口堂書店西神そごう ●三田市 Z I P三田店 ●西宮市 アイビー書房甲子園 千種書房苔菜園店 華文堂書店 キリン堂書店武庫川 ●宝塚市 キリン堂書店宝塚
- 川瀬書店本店 ●伊丹市 文学館伊丹タミイ ユートピアブックス野間店 ●芦屋市 芦屋宝盛館 天久堂書店 大和昭文堂 ●明石市 木村書店 JAV書店 ●加古川市 ブックスアルファ ●姫路市 ジュンク堂姫路店 ●大阪市 紀伊国屋書店梅田 ジュンク堂大阪本店 ブックスア談新大阪 ●豊中市 文学館千里中央店 ●東京都港区 青山ブックセンター 六本木店 ●東京都豊島区 ジュンク堂池袋店 リプロ池袋店 ●東京都渋谷区 阪急ブックファースト ●東京都千代田区 書泉グランデ 三信書店

月刊神戸っ子は左記でもお求めいただけます

神戸ポートピアホテル
新神戸オリエンタルホテル
ホテルグランドビスタ
神戸文化ホール
オーソクチュール・マーガレット
アトリエよしこ
BAR トム・キャンティ
カナートホール
北野坂にしろら珈琲店
ハイジ水道筋店
カイザー

気まぐれカモメ
ステイキ青山
ラブリ元町

月刊神戸っ子の定期購読
をご希望の方は年間購読
料6000円を郵便局にて
お振り込み下さい
・郵便振替口座番号
01160-2-45196
・加入者名
有限会社月刊神戸っ子

編集後記

★西暦二〇〇〇年に、月刊神戸っ子は三十九周年。そして二十一世紀は四十周年を迎えることになる。不況と地震苦の中から、神戸のグランドビジョンを提言して、明るいセンシブルなまちづくりをめざしたい。笹山市長と安藤忠雄氏の対談はその一歩。(小泉美喜子)

★創刊三十九周年を迎えた。三(サ)九(キュー)だ。この間に、ご支援いただいた多くの方々から、改めて御礼を申し上げます。そして「淡路花博」の開幕。この沈滞し切った神戸の空気を、爽やかな花の香りで一掃して欲しい。それを切に願う。(佐井裕勝)

★連載小説「海岸線、西へ」が今月号で終了。一年一か月に渡って小誌撮影班とともに海岸線を歩いていただきました木村光理先生、「愛読いただいた皆さま、ありがとうございました。」とご挨拶をいただきました。(矢島潤)

★殺風景に見えた花博会場。一月後には溢れかえらん花。緑。人。人。東遊園地のモニユメント作家が言った、人の造った自然も時を経ていつか本当の自然へ。今の時代に、できることから。(宇都宮さえこ)

★栄養のあるもの(肉・野菜、休養、やすらぎ、旅行、生活の潤い、親孝行、貯金、脱皮、春。今、待ちどおしいもの、実行したいものです。ごぶさたしている皆さま、お元気ですか? (石塚純子)

★花博、花博と草木も騒ぐ。世界五十か国の庭園が見られるのが楽しみ。庭園―よひびきた。草花のプロムナード、花と蔓のゲート、花輪を作り終えたらバラの紅茶でティータイム。(鳥羽朗子)

★東京に帰つたとたん風邪をひいた。熱がでて、七転八倒した。老人が風邪が原因で亡くなるのが理解できるほど体力が衰えている。元気になるにはお金が必要。早く景気よ! よくなれ! (小泉昭子)

発行人
小泉美喜子
編集長
佐井裕勝
副編集長
矢島 潤
編集・営業
宇都宮さえこ
前田樹美子
石塚純子
鳥羽朗子
営業
高橋直人
大原宇勉
デザイン
西真有美
奥下あゆみ
古賀佐和子
亀田尚一
別冊編集長
小泉昭子

月刊神戸っ子 No.466
★発行/2000年3月1日
★発行所/月刊神戸っ子編集室
〒650-0011
神戸市中央区下山手通3・1・18
ツインストアビル4階
TEL 078(331)2246(代)
FAX 078(331)2795
kobeco@po.sphere.ne.jp
★東京編集室
TEL 03(3993)0297
FAX 03(3993)1899
★頒価400円

WHITE DAY

2000 NEW COLLECTION

KOBE
Goncharoff
ゴンチャロフ

春の粋なお返し

3月14日、恋するふたりのために
いつまでも心に残るおいしさを
春らしい表情のパッケージでお届けします。



パートレット
チョコレート15個 (87g)
¥500



ベルローリエ
クッキー4枚
チョコレート菓子5個
¥700



アルバートヒル
クッキー4枚/小粒クッキー40g
¥500



シポーラ
小粒クッキー45g/チョコレート5個 (54g)
¥500



シポーラ
小粒クッキー48g/チョコレート8個 (48g)
¥800



エリオットヒル
クッキー12枚/小粒クッキー40g
¥1,000



クリンス
フルーツゼリー10個/クッキー7枚
¥1,000



ベルローリエ
クッキー6枚/チョコレート菓子7個
¥1,000



1 世界一の大桥と花の淡路島



3 1700種150万本の花畑、世界と日本の100名庭園



5 巨匠・安藤忠雄のランドスケープ「淡路夢舞台」



8 ファーブル「昆虫記」の世界を再現

魅力満載の淡路花博。
楽しさ広がる、
ここが見どころ
ベスト10。



ユメハッチ



2 よみがえる大地、斜面に広がる「緑の大扉風」



4 日本初公開も！世界から絵花・珍花が大集合



6 世界の花が集い、舞う「花文化の殿堂」「花の館」



7 地上40メートル！熱帯雨林の大パノラマ体験「緑と都市の館」



9 ガルメ、ショッピング&ダンシング「アジア・ショーケース」



10 夏の夜の「光の公園散策」「ナイト・ピクニック」

淡路花博

ジャパンフローラ2000

SUPER

ジャパンフローラ2000 スーパー・デーン

会期 2000年3月18日(土)～9月17日(日) 184日間
9:30～18:00 7月1日(土)～9月3日(日)は9:30～21:30

会場 兵庫県淡路島(淡路町・東浦町)
主会場は、国営明石海峡公園(淡路地区)、淡路夢舞台など約96%。

花の島見どころベスト展

